



irori

[発行]

奥州市地域づくり推進課
奥州市江刺大通り1番8号
0197-34-1618(直通)

奥州市
協働のまちづくり

藤里史談会

★代表…及川 良直 ★会員数…10名 ★設立…1986(昭和61)年

★『藤里地区の自然景観や貴重な文化財を大切にしたい』

という思いから設立された、郷土史探究サークルです。

主な活動内容

地区内の墓地にある墓石から家紋の種類や数を調べるなど、藤里の歴史について調査・研究をしています。

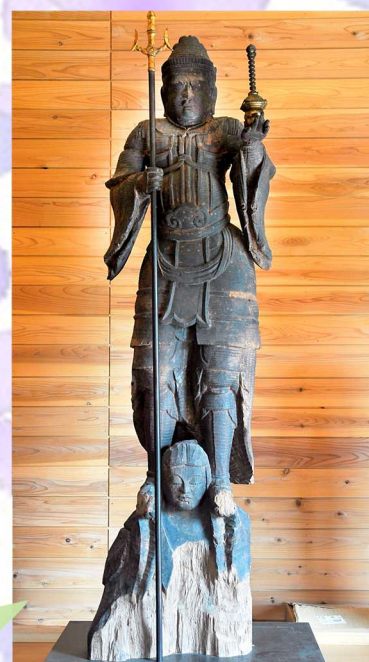
また“藤里”という地名の由来とされ、「藤の森」と呼ばれる古墳跡地に藤の苗木を植え、手入れや草刈りなども行っています。



古墳跡の藤棚



会のメンバーと調べた家紋一覧

神社内にある
樹齢数百年のカヤの木

木造兜跋毘沙門天立像

活動の魅力

郷土史などの文献を読んだり調査したりしながら、歴史を紐解いていくことです。仲間たちと語り合うだけでも心が躍ります。

浅井智福愛宕神社に収蔵されている「木造兜跋(とばつ)毘沙門天立像」。国の重要文化財に指定されています。他にも5つの県指定文化財と8つの奥州市指定文化財を保有しています。

藤里の雄大な自然



今後の展望

現在若い世代の会員が少ないため、今後はもっと幅広い年齢層の参加を目指したいです。

また、藤里の自然や歴史に触れる機会・場所を増やし、住民同士のつながりを深めていきたいです。

令和7年度奥州市協働のまちづくり アカデミーが開講しました！



令和7年5月8日に、第11期を迎える奥州市協働のまちづくりアカデミーの開講式が江刺総合支所5階にて行われました。倉成市長の基調講演ほか、広田純一講師から講義をいただきました。

今期の受講生は8名。これから座学やワークショップ等を通して、地域を舞台に自分たちのやりたいことを形にする実践活動に取り組んでいきます。

まちアカ散歩in梁川が開催されました！

まちアカ散歩は、奥州市の自然や歴史、伝統文化などに触れ、市の魅力を再発見し、郷土愛を育むことを目的に、協働のまちづくりアカデミー修了生が企画しています。今回は4月20日（土）に梁川地区にて開催され、えさし郷土文化会館学芸員の野坂晃平氏を講師にお迎えし、梁川地区の史跡を巡る歴史探訪ウォーキング等を行いました。



野坂氏の解説に聞き入る参加者



梁川の種蒔桜（エドヒガン）。推定樹齢400年。桜の蕾が膨らむと、苗代の種のまき頃であることが名前の由来とのこと。



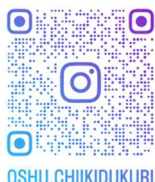
烏帽子岩

伊達氏の庶流（分家）である小梁川氏の屋敷跡。屋敷跡の脇の坂を上ると烏帽子（えぼし）岩と呼ばれる巨石がある。

市民活動を対象とした助成金や、団体支援に関するセミナー等の情報は、奥州市地域づくり推進課のホームページ・Facebook・Instagramで随時、更新しています。



←地域づくり推進課
Facebook
地域づくり推進課
Instagram→



OSHU.CHIKIDUKURI

編集後記

今回の取材で「種蒔桜」と呼ばれる桜があることを初めて知りました。梁川の他にも、東北地区だと、福島県会津美里町の馬ノ墓や山形県寒河江市の白岩地区のエドヒガンなども樹齢数百年を超える種蒔桜だそうです。